

議会だより

102号

2013.5



全国中学スキー大会で入賞（左から後藤くん 佐々木くん 小笠原くん）

第1回臨時会	観光費 33万円を補正 ~子ども対象に映画「じんじん」を上映~	
第1回定例会	平成25年度予算を可決 - 剣淵高校寄宿舎増築に1億5,000万円を計上 -	2~6P
要望意見書	☆ TPP 交渉参加は断固反対!	7P
予算特別委員会報告	予算特別委員会質疑レポート	8~16P
一般質問	5人が登壇	17~21P
親しまれる広報をめざして・・・町民インタビュー		22P
地域おこし協力隊員紹介・議会の動き		23P
シリーズ「活躍するけんぶちっこ」・全国町村議長会表彰、議長ほか4名の議員		24P

H25年
第1回臨時会
1月29日

観光費33万円を補正

～子ども対象に映画「じんじん」を上映～

補正予算

- 平成24年度の一般会計に143万円を追加しました。

主な内容は、子ども対象に映画「じんじん」鑑賞会33万円、また教育費でクロスカウンター全国大会への派遣費60万円などです。可決全員賛成

質疑

大西議員：映画「じんじん」の鑑賞について、フィルムへの支払いは鑑賞人数で算出するのか、また借りた日数で算出するのか。

経済課室長：剣淵町の場合は、前売り券1000円、当日券1500円ということで販売した枚数で算出して支払うことになっており、それ以上の経費はかからないことになっている。



H25年
第1回定例会
3月4～15日

平成25年度予算を可決

剣淵高校寄宿舎増築に1億5,000万円計上

- 国の新型インフルエンザ等対策特別措置法に伴い、新型インフルエンザ等緊急事態宣言がされたときは直ちに市町村対策本部を設置しなければならないとされているため条例を制定するものです。

新型インフルエンザ等対策本部条例の制定
可決全員賛成

質疑

生出議員：新型インフルエンザの患者が出た時の対応として、以前町立診療所の入院病棟に隔離して治療するといった説明があったが、適切ではないのでは。

健康福祉課長：現在はインフルエンザ等感染性のある患者は入院病棟を使用し診療や治療をおこなっている。今回の新型インフルエンザの流行に対しては、場合によってはその可能性はあるだろうと考えている。

生出議員：新型インフルエンザは病原性が高いと聞いており、菌が外に出ないように圧力を下げて患者を隔離すると報道されている。その点町立病院の入院病棟は不適切であり、そういう施設での対応をしなければ蔓延のもとになるのではないかと。

健康福祉課長：病原性の高い新型インフルエンザが発生した場合は、医療機関等の協力も得たなかで国の方から具体的な対策がとられることになる。

武山議員：条例では役割ばかり書いていて、具体的に何をするのか明確ではないが、どのような形で進めていくのか。

健康福祉課長：国の行動計画に基づき都道府県の行動計画が策定される。その後市町村の行動計画が作成され、その中で細かい内容が規定される。

条例制定・改正

本定例会では、条例制定が5件、一部改正が19件提案されすべて可決されました。国や地方自治法の改正に伴うものが多く、ここでは質疑のあったもの、また住民に身近なものに限って掲載しています。

- 就学児について、入院費のみの助成から通院も対象とするため条例を改正するものです。

乳幼児等医療費の助成に関する条例の一部改正

可決全員賛成

- 学童保育所の登録料を年額3,000円から2,000円とし、同一世帯で2人以上の登録の場合は2人目以降1,000円とするよう改正するものです。

学童保育所設置条例の一部改正

可決全員賛成

- 剣淵町、和寒町及び士別市（旧朝日町）で共同設置している生ごみ処理の運営から士別市が脱退することとなるため改正するものです。

生ごみの処理に関する条例の一部改正

可決全員賛成

質疑

武山議員：建設する際それぞれ応分の負担があったわけだが、脱退にあたってはそのまま譲渡でよいのか。

住民課長：放棄するというので、以後の運営は2町にすべて委ねるということで話し合っている。

予 算

平成25年度各会計予算については特別委員会に付託し慎重に審議しました。詳細は別紙にて記載しております。

○平成25年度一般会計予算

可決全員賛成

大綱質疑

肥田議員：協働のまちづくりプロジェクト会議など町民からの意見を今回の予算に反映しているのか。絵本の里づくり、人づくりに重点をおきながら予算編成を行ったとの説明があったが、職員の資質向上、住民の自治意識を高めていくといった人材育成が非常に重要であり、そういった観点からの予算編成で特に力を入れた措置があるのか。

副町長：町政モニター制度を発展させ協働のまちづくりプロジェクト会議としてテーマを設けて行っているが予算の中では細かく照合できない。

人づくりの件では友好都市への民間交流の実施、また地域おこし協力隊の導入も外部からの町民への刺激となるような取り組みとされている。

肥田議員：住民の方から出された意見は、見えるかたちで、実現可能かどうか一つ一つ精査する必要があるのではないのか。

今、若い人達が非常に元気が良いが、まだこれで良いとは思えない。特に若い職員たちに元気を出してもらいたい。町長は予算編成で若い職員との懇談会を持っているのか。

町長：約束した事業についてはどこまで進んでいるのか、また研究すると言っているものは進捗状況を調べる必要があると再三職員に言っている。その精査ができていくかどうかは確認していない。ただそういうことを意識しながら予算編成を行っている。職員とは以前各層に分けて話し合いを持っていたが忙しさで機会が作れなかった。これからも若い人との話し合いを十分持って若い人達の力を発揮したまちづくりに専念したい。



協働のまちづくりプロジェクト会議

- 健康福祉総合センター内の浴室の利用区分をなくし午後1時から9時まで公衆浴場とすること、また、開設当初配食サービスで使用していた調理室を一般の使用に開放することとするため条例を改正するものです。

健康福祉総合センター設置条例の一部改正

可決全員賛成



使用されていなかった健康センターの調理室

質疑

肥田議員：調理室の一般開放は女性グループ「トイトイトイ」からの要望を受けてのことだと思うが、菓子作りなどに必要な機材等十分揃っているのか。

健康福祉課長：十分な道具はないが、ガスオーブンは利用可能であり調理器具は加工センターから持ってくるか、新たに若干の道具は揃えることになる。

卯城議員：調理室の利用で「概ね5名以上」となっているが、条例として「概ね」という表現は不適切ではないか。判断をどうするのか。

健康福祉課長：町民センターと同じ規定であり、一般的には5名以上と考える。

卯城議員：グループでも3名もあれば5名もある。人数で縛るよりも目的に合わせて柔軟に対応できないか。

健康福祉課長：柔軟な対応は可能である。

- 産業経営者育成資金の貸付額で、個人200万円のところを、施設設置の場合300万円とし、償還期間も7年から10年とするよう条例を改正するものです。

産業経営者育成資金貸付条例の一部を改正

可決全員賛成

質疑

高橋(毅)議員：施設設置の範囲をどのように捉えているのか。

経済課長：例えばD型ハウスみたいな、簡易的な施設と想定している。担い手がいて規模拡大するための収穫物の保管場所など。

高橋(毅)議員：既存の建物で保管能力を高める内装なども対象となるのか。

経済課長：これから検討する。

武山議員：内容がまだ抽象的であり、もっと精査したなかで対象者に資料を出さなければ混乱を生じるのではないか。

経済課長：その通りであり、さらに検討して進めていきたい。

賛成討論

卯城議員：本年度、馬鈴薯を本町の名産品として位置づけるじゃがいもプロジェクトの立ち上げや、また配偶者対策としての都市女性との交流事業に大いに期待する。さらに剣淵高校寄宿舎の増築は広域募集に際し極めて有効であり、定員確保に向けさらなる努力を期待したい。商工関係では、スタンプ事業の継続や中小企業特別融資枠の拡大は、商工業の発展に寄与するとともに、映画「じんじん」が全国で上映されることにより、本町のさらなるサービス向上が求められる。また、高齢化が進むなか福祉サービスの迅速丁寧な対応と充実を望むものである。住宅では東中央団地4号棟の建設、仲町南団地の改善工事など生活環境に配慮した内容となっており、健全財政の堅持を前提に住み良い町づくりに配慮した予算と考え賛成討論とする。



映画「じんじん」のひとつコマ

- 平成25年度国民健康保険事業特別会計予算
可決全員賛成
- 平成25年度国民健康保険町立診療所特別会計予算
可決全員賛成
- 平成25年度後期高齢者医療特別会計予算
可決全員賛成
- 平成25年度介護保険事業特別会計予算
可決全員賛成
- 平成25年度簡易水道事業特別会計予算
可決全員賛成
- 平成25年度下水道事業特別会計予算
可決全員賛成

生田議員：地域資源を活かした産業の振興のなかで昔からのじゃがいも産地である剣淵を高めるため生産や加工に力をいれていくことだが、そのためには、先ず種いもの生産を増やす必要がある。じゃがいもプロジェクトをすすめる上でも大切で、その具体的な対策はどうか。

絵本の里らしい教育と福祉のまちづくりについて少子化のなかで高齢化率が上がるのは当然のことだが、特に2～3年後には身体の動きが取れない人が増えてくると思う。総務厚生常任委員会でも提言した小規模多機能施設の導入についてどうなっているのか。

町長：農業が基本政策ということは間違いなく、じゃがいも加工などによる6次産業で潤う町づくりをしていきたい。特に、種いもの問題は憂いを感じており、今後はJAと連携をとりながら施策を考えていきたい。じゃがいもプロジェクト実行委員会を組織して、そのなかでどういう取り組みができるかも十分研究をしていきたい。まだ十分に結論を出していないが、高齢者がいつまでも健康でいられるような環境づくりを十分にやっていく必要があると思っている。特に、これからは地域でのサロン事業を活かすことと、それを行うボランティアの育成も大事である。施設の建設については大規模な予算となることから、財政的な問題もあり十分な研究が必要と思っている。

健康福祉課長：小規模多機能型の施設に関して法人運営主体と考えられる北斗会に話しているが、具体的には方向性として平成25年度においてある程度定めていきたい。



美瑛町の小規模多機能施設

生田議員：種いも生産に対する補助金も必要だが、生産農家が継続できるのには、人の問題が大事ではないか。もっと大胆に後継者を作るためのUターン対策や、新規就農対策、あるいは地域おこし協力隊に種いも農家に協力してもらおう等の対策をとっていくべきと考えるがどうか。

町長：人材を育成していくことは非常に重要だと思っている。今、若い人も種いもを心配しており、屯田町でそういう団地ができないかという発想も若者達のなかで持っている人もいる。ある程度の支援をしていかなければ後継者が育っていかないと十分理解しており、地域おこし協力隊などの活用も探りながら、農家、JA、剣淵町と連携を図り、調査研究していきたい。

質 疑

高橋(毅)議員：橋梁長寿命化修繕計画策定業務として昨年から2ヵ年で調査されたが、早急に修理しなければならない橋も含め結果はどうだったのか。

建設課長：町内の橋は、痛み具合がかなり低く早急に修繕しなければならない橋は全く無い。将来的なこともあり26年から計画的に一定程度の金額を橋梁の補修に充てて実施していく予定である。

高橋(一)議員：有害鳥獣の駆除、捕獲に対して1頭あたり町が15,000円、中山間事業で5,000円(焼却施設搬入のみ)の補助となっている。さらに、国でも2013年度から3年間継続で8,000円の補助金を出すことになっているが、その国の補助金は上乘せになるのか、町の補助金から差し引くのか。国の8,000円の補助金は、くくり罫の免許のみを持っている方も対象となっているが、町もこれに習って該当になるのか。

経済課長：国の事業の要綱によると、市町村予算とは別枠であって、追加ということになっている。くくり罫のみの資格者に対しては今後検討したい。



有害鳥獣焼却施設の落成式

生出議員：除雪ドーザーの購入費の約1,200万円の減額について、機械の下取りも含め内訳はどうなっているのか。

建設課長：当初の予定価格が、2,344万円であったが入札で税込み1,467万円、下取り価格が315万円となり結果として1,192万円の減額となった。

生出議員：機械本体の市場価格からすると、かなり安い価格であり、業者としてどうなのかという疑問がある。たしかTCMという業者と聞いているが、町では初めての機会であり今後の購入の際、今回の入札価格を参考にしていくのか。

建設課長：今回はメーカー3社から見積りを取り、最低価格を参考に予定価格を設定した。下取り価格も81万円を参考にしたが、315万円という価格は予想もしていなかった。今後の購入の際は、今回の価格を参考にするつもりはない。

生出議員：今度見積りを出してもらおう際、同じ業者が高い価格で出してきたらおかしいと思う。次回の指名業者とするのに疑問を感じる。次回から最低価格を設定し、下回ったら入札は成立しないとすることはどうか。

請負契約

○1. 契約の目的：桜岡浄水場機械設備更新工事その2

2. 契約の方法：指名競争入札

3. 契約の相手方：
磯村豊水機工株式会社
取締役支店長 松田 一男

4. 請負金額：9,765万円

可決全員賛成

○1. 契約の目的：東中央団地公営住宅4号棟建設建築主体工事

2. 契約の方法：指名競争入札

3. 契約の相手方：
佐藤・杉浦経常建設共同企業体
代表者 佐藤建設管理株式会社
取締役支店長 朝倉 健

4. 請負金額：1億1,529万円

可決全員賛成

質 疑

古山議員：昨年度建設の公営住宅視察の際に指摘された、レンジフードが頭とぶつかるなどの点は改善された設計になっているのか。
建設課長：都合の悪かった部分、コンセントの位置なども含めて改良している。



新築公営住宅の内部視察

人 事

○固定資産評価審査委員会委員の選任

つぎの方の選任同意をもとめられましたので同意しました。

剣淵町仲町33番5号
山本 孝三 氏 (新任)

補正予算

○平成24年度の一般会計に1億9,931万円を追加しました。

平成24年度執行残の整理が主なもので、財政調整基金をはじめ9基金に1億7,671万円を積立て、また、北海道市町村備荒資金組合超過納付負担金(※)として2,000万円、燃料高騰に伴う排雪業務委託料の増額などです。

可決全員賛成

質疑

武山議員：デイサービスが減となっているが、ひらなみ荘と町外施設との利用割合はどうなっているのか。

健康福祉課長：ひらなみ荘が概ね8割で2割が士別となっている。

武山議員：利用者が希望する回数是对応できているのか。

健康福祉課長：デイサービスの枠が25名で、現在20名弱の受け入れとなっており充足している。



ひらなみ荘でのデイサービス

○平成24年度の簡易水道事業特別会計で900万円を減額しました。

可決全員賛成

○平成24年度の下水道事業特別会計で280万円を減額しました。

可決全員賛成

発議

○閉会中の継続調査の申し出

議会運営委員会

- ・議会の会期日程等議会の運営に関する事項について

産建文教常任委員会

- ・町有林の調査について

○懸案事項の促進及び調査のための議員派遣

・全道町村議会議員研修会

札幌市 平成25年6月27日

・全道議会広報研修会

札幌市 平成25年8月（2日間）

建設課長：今回、北海道TCMはこの地域で納入実績がほとんどなく、実績を上げるため頑張っで落札したのではと周りから聞いており、今回は特殊な例と判断している。したがって、今後入札から除外することにはならない。ただ、最低価格の設定については、今後検討したい。



肥田議員：地域おこし協力隊は、3年契約で現在1名。4月から1名増員となるが、更なる増員は検討しないのか。

総務課長：地域おこし協力隊は、1年毎の契約で最長3年間ということになっている。他町村では自治体が求めているニーズと隊員の考え方がマッチングしない例もあり、慎重に検討したい。

肥田議員：現在、何点かのメニューの中から選択して募集方法をとっているが、じゃがいもプロジェクトを立ち上げることもあり、定住して起業してもらうことを目標にする意味からも、農産加工や料理にたけている方に限定した募集も考えてはどうか。

総務課長：的を絞って募集をかけるといった方向性も必要だと考えている。ただ、1年間を通じての活動が緩慢になってしまうのではという不安もある。支払う給料も低く、今後方向性を探りながら研究したい。

○平成24年度の国民健康保険事業特別会計で875万円を減額しました。

可決全員賛成

○平成24年度の国民健康保険町立診療所特別会計で271万円を減額しました。

可決全員賛成

○平成24年度の後期高齢者医療特別会計で29万円を減額しました。

可決全員賛成

○平成24年度の介護保険事業特別会計で3,244万円を減額しました。

主な内容は、居宅介護、施設介護ともにサービス給付費が減ったものです。

可決全員賛成

平成25年度地方財政対策に関する要望意見書

地方自治体はこれまで国の財政再建を目的とした三位一体改革によって市町村は地域間格差が拡大し、厳しい財政運営を強いられ、深刻な経済雇用状況と相まって地域の疲弊は深刻化している。地方税制は地方の根幹をなすにもかかわらず、平成25年度の税制改正大綱に地方の声が十分反映されたとはいえないなど、地方は将来の財政運営に大きな不安を抱いています。

このようなときに、国家公務員の給与減額支給措置に準じて地方公務員の給与削減を求めるとともに地方交付税を削減したことは、その根拠が極めて不明確な上に、地方自治体は厳しい財政事情から国に先駆けて給与の独自削減や定数の削減を行ってきた地方の

努力を踏みにじる極めて不合理な措置であり、同時に、地方交付税制度の「地方公共団体の間の財源の不均衡を調整する財源調整機能」と「どの地域に住む住民にも一定の行政サービスを提供できる財源保障機能」を無視した不公平な政策であります。

地方との十分な協議を経ないまま、国の政策を地方に一方的に押しつけ、地方固有の財源である地方交付税を削減したことは、これまで国と地方の信頼関係を大きく損なう非常に理不尽な措置で極めて遺憾であると言わざるを得ません。

よって、国は、今回のような措置を二度と繰り返さないよう強く要望します。

TPP交渉参加は絶対反対!

TPPは関税撤廃が原則であり、農林水産業に壊滅的な打撃を与え、我が国の食料安全保障を根底から揺るがし、食料自給率を低下させ、地域の経済と社会の崩壊を招く恐れがあります。また、一次産業のみならず、医療、公共事業、金融、食の安全、雇用など様々な分野に重大な影響が及び可能性があります。

このため、多くの国民や道民、地方議会と自治体首長は、TPP協定交渉への参加に反対・慎重な対応を求めています。

よって国は、TPPへの参加に向けた一切の取組みを断念することを求める。

TPP交渉参加断固阻止に関する要望意見書

記

- 一、 TPP交渉参加絶対反対
- 二、 多様な農業の共存を明確に位置付けた貿易ルールの確立

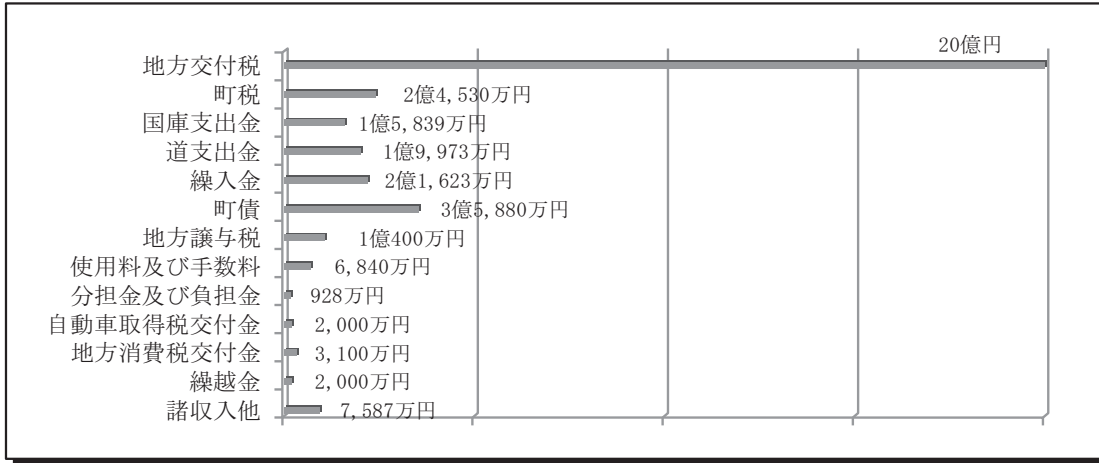


3月14日 TPP交渉参加断固阻止 土別・剣淵・和寒 緊急総決起大会

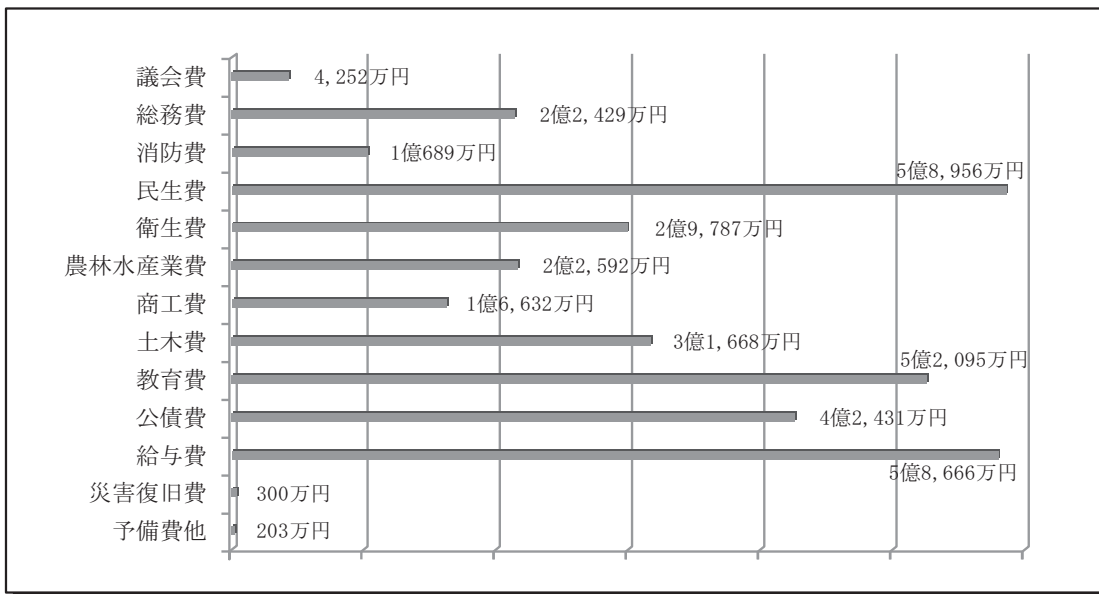
平成25年度予算 総額 50億1,040万円

一般会計

歳入 35億700万円



歳出 35億700万円



町の活性化につながる重要施策の積極的な推進を

平成25年度予算は、一般会計で前年度比1.4%増の35億700万円、6特別会計を加えた総額は3.8%減の50億1,040万円となり、町財源の柱である地方交付税は前年度と同額の20億円の予算を計上しており、本年度から交付税の減額も予想され今後の動向が懸念される。財政面では、簡易水道事業債等の影響で町債の残高がやや増加傾向にあり、経常経費の見直し、各種事業の抑制等により健全財政を堅持する努力が伺える。

農業関係では、生産性の高い安定した経営のためには土地基盤整備が不可欠であり農家からの要望があつた新たな道営基盤整備事業等の実施に向けた体制を整備し早期の事業着工を期待する。また、本年度から新たに計画している「じゃがいものまち」のPRや不



予算特別委員会
大西 義光 委員長

委員長報告



予算特別委員会のように

一般会計		35億700万円
特別会計	国民健康保険事業	5億7,750万円
	国民健康保険町立診療所事業	1億4,780万円
	後期高齢者医療事業	4,730万円
	介護保険事業	4億9,070万円
	簡易水道事業	1億1,850万円
	下水道事業	1億2,160万円
特別会計合計		15億340万円
予算総額		50億1,040万円



現寄宿舍の南側に増築予定

足している種イモの確保に向け「Aと共に地域での早急な取り組みを期待する。」
 商工観光関係では映画「じんじん」による宣伝効果は計りしれないものがあり、町の観光振興、商店街の活性化、レークサイド桜岡の運営等に大きな効果を期待する。
 担い手関係では、町の将来を担う若い人たちが新規の加工研究グループの活動に継続的な支援を望む。
 教育関係では、剣淵高等学校の寄宿舎が増築されるが、特色ある取り組みを全国に発信し全国から生徒が集まるような広域的な募集体制を期待する。
 乳幼児等医療費助成事業の助成対象の拡大や学童保育所登録料の引き下げは、保護者の経済負担を軽減して子育て支援の充実を図る上で、大きな効果が期待され高く評価する。
 福祉の関係では、地域福祉計画の策定が計画されており、高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていただける体制づくりを期待する。
 平成25年度の行政執行で掲げられた4つの重点事項は、今後のまちの活性化につながる重要な施策であり、積極的な取り組みを期待する。

平成25年度 予算特別委員会

質疑レポート

予算特別委員会のなかで
出された主な質疑の概要
を掲載します。

歳入の質疑

町税

高橋（毅）委員

たばこ税はそれほど増えるのか。
住民課長
300万円程度の増で、増加傾
向にある。



タバコ自販機

高橋（一）委員

道から移譲になるとたばこ41
0円なら町に入るのはいくらか。
自動車税、小型特殊車、眠ってい
るナンバーはないか、登録してい
るか調査しては。

住民課長

410円なら町には10円アップ
の105.24円。ナンバーにつ
いては貴重な意見としてたまり
反映していく。

武山委員

町税は農家の所得が向上してい
ることもあつての増か。

住民課長

24年度産もち米が良くて所得が
いいと聞いている。全体的に相当
良いという認識で増額補正をする
ことになる。

地方交付税

高橋（毅）委員

地方交付税は昨年と同額を計上
とのことだが、地方公務員給与が
国家公務員を上回った分減らされ
るといふのは見込まないのか。

総務課長

今の試算では2,800万円の
カットになると予想。24年度決算
見込みで補える。

古山委員

大雪に係る交付税、町は該当に
なるのか。

総務課長

豪雪地帯でないので該当しない
と判断している。

使用料及び手数料

肥田委員

住宅使用料で保証人が亡くなっ
ていたりすることがあるとのこと
だったが、これまで滞納分を保証
人からもらったことはあったか。
また、保証人の補充はどうなっ
ているのか。

建設課長

最近では保証人から取り立てた
ことはない。保証人の補充は可能
かと思うので、実態を把握した上
で検討したい。

道支出金

高橋（毅）委員

商工費道補助金、緊急雇用対策
はどのように活用しようとしてい
るのか。

経済課長

今年度口ケ地として町をPRし
ていく。着るみを活用し各地へ
のイベントに参加していく。旭川

空港でのPRや業者からの提案を
受けながら検討していく。

財産収入

高橋（毅）委員

ふるさと応援基金が減額となっ
たが、継続の人は何人か。映画の
件もあり寄付が増えるのではない
か。

総務課長

継続は個人2名、会社1社、い
ずれも50万円相当であり、感謝状
と特産品を贈っている。また、町
の広報を毎月送っている。「じん
じん」もあるから今後特に期待し
たい。

生出委員

財産貸付収入の原画貸出料は、
今まで無料だったが今年はどうす
るのか。また、高等学校の生産物
売り払い収入の24年度の決算見込
みは。

教育長

原画貸出料については、道内の
図書館等で主催する展示会に貸し
出せる。取りに来てもらい最低限
の保険をかけて最低の金額での貸
し出し。相互貸借のなかでは無料
で貸し出すこともある。

高等学校事務長

生産物売り払い収入は410万円
で、花代が安値だったことによ
り昨年より減。

生出委員

積極的な貸し出しはしないのか。
収蔵原画の一覧を作ってPRする
ことも必要ではないか。

教育長

ごこの施設にも50,000円
程度の予算でと言われ貸せる作品
が限られている。紹介はできると
思っし、一覧表は作っている。

高橋(一)委員

宝くじ交付金の配分基準と算定
方法は。

総務課長

当選金付証票法で、5割を超え
てはいけないとされている。20年
度の実績は、当選者に45%、町村
に40.1%地方公共団体収益金4
割を均等割りし、6割を人口割
りで配分することになっている。

歳出の質疑

総務費

高橋(毅)委員

防災対策事業の需要費は何に使

うのか。また、防災意識を町民に
どのように高めていくのか。

総務課長

毛布、水、訓練用消耗品、保存
食などを備蓄する。

町長

発電機も整備したい。さらに電
気を使わないストーブも購入した
い。住民意識を高めることは重要
で、シミュレーション等もしたい。

肥田委員

地域防災対策事業でハザードマ
ップを配布してその後、水害等が
あったと思う。マップを検証し修
正しなければならぬところがあ
ると思うが。

建設課長

水害を受けての改善は行ってい
ない。マップ作成時は補助事業だ
ったが、自前でできるところもあ
ると思うので改善していきたい。

下田委員

住宅新築改修助成事業補助金は、
自分で設計して自分で建てた場合
は、新築で町内業者で建築した場
合と同様になるか。

地域おこし協力隊の活動報告を

周知することは考えているか。

町長

個人で積算して設計しても審査

をきちんとしていれば大丈夫だと
思っている。

総務課長

協力隊は、日常的な活動をプロ
グ、フェイスブックで報告してい
る。また、町の広報でも掲載して
いる。

生出委員

自動車借り上げ料についてだが、
地域おこし協力隊員の使用する車
は町ガリースで借りることになっ
ていたはずだがどうしたのか。町
が隊員の車を借り上げることにし
ているがこの金額で間に合うのか。

総務課長

自分は町の臨時職員に準じてい
るので、社会保険も入っている。
車は当初リース車を公用車として
使用していく予定だったが、隊員
の車を借り上げることとした。借
り上げ料は十分だと思っている。

高橋(一)委員

アンダーパスの壁画はそのまま
にしておくのか。

総務課長

予算ヒアリングで壁画を落とす
予算が上がってきたが、優先順位
を付けて落とした。

高橋(一)委員

補正を組んで実施しては。

副町長

壁画を落とすだけで200万円
かかるので、全体の予算を見て当
初予算は見合わせた。

民生費

卯城委員

福祉灯油の支援を広げるべきで
はないか。

健康福祉課長

90円を超えたら実施するという
ことで12月に補正をしたが対象者
の拡大は具体的に考えていない。
来年度に向けて検討したい。



灯油タンク

武山委員

健康センターと町民センターに
通信力ラオケがあるが利用者を集
約できないか。

健康福祉課長

利用申請があつたときに町民センターでの利用を提案したが利用団体から今まで通り健康センターでやりたいということで、機器一式と通信利用料をみている。

衛生費

高橋（一）委員

ドクターヘリの冬場の発着場を決まった場所に整備をしては。

町長

役場前駐車場が発着場で、車を置いて出張などで行く人が一番困る。駐車する人達に徹底して協力をいただくよう周知したい。

また、消防車庫前も検討している。
武山委員

インフルエンザ予防接種受診者の町内外の割合は。

健康福祉課長

8割は町立診療所で助成額は1,000円、13歳未満の2回目は全額助成。

生出委員

ごみ分別の冊子があるがよく分からない。封筒などは紙なのに分別が紙でないとということだが、プラスチックの窓枠を取れば紙として分類できるのでそうしてはどう

か。徹底して分別することで処分場も長く使えるのではないか。
住民課長

物でなくマークで判断して回収し業者にわたされる。周知の方法を検討する。

生出委員

マークがなくても箱類などは紙として分別しているのではないか。

副町長

容器リサイクル法の考え方で、業務の容器は分別対象、封筒は対象外で収集対象でないと一般ごみになる。

農業水産業費

高橋（毅）委員

農家のファックスを先に購入してしまつた人にも助成してはどうか。

経済課長

状況を見ながら多ければ検討も考える。

古山委員

都市女性との交流事業の内容は。経済課長

旭川、札幌から10名女性を募集したい。ホームページやフリーペーパーで募集をかけてお盆前後に交流会と1泊2日で農業体験も計

画したい。

大河委員

和牛生産補助金とは。

経済課長

和牛生産組合への補助金で、組合員数は酪農家8戸で27頭飼育している。

商工費

高橋（一）委員

札幌剣淵会と赤レンガフェスタが1日違いの開催になっているが、合わせられないのか。

経済課室長

合わせるのは可能だと思つ。札幌剣淵会の人にフェスタを見てもらうようお願いしてみようと思つ。

卯城委員

プレミアム付き商品券は、町内の店で利用に偏りがある。事業に参加する店の負担を売り上げに応じた負担にしては。

経済課室長

商工会や事業者が町民に還元できるように企画して実施してほしい。事務、管理費も商工会でみてほしいが、今回は初期経費がかかるので支援をした。プレミアム分は町民還元として町がみる。



昨年度より発行しているプレミアム商品券

高橋（毅）委員

レークサイドの職員の接遇研修をしているということだが、より力を入れてほしい。レストランの掘りこたつに改修するのは全部か。また、大規模改修もしていかなければならないと思つが計画は。

経済課室長

接遇研修は今年3回実施する。掘りこたつは小上がり5つのうち3つを実施する。大規模改修は年間2,000万3,000万円で10年ほどかけて予算との兼ね合いで対応したい。

高橋（毅）委員

道の駅の修繕費に20万円みているが、軒の雨漏りの修繕は。

経済課室長

抜本的改修予定だったが、予算の都合で見送りごまめな除雪と簡易なビニールシート等で対応を考えている。

武山委員

道の駅は剣淵の顔であり、ブルーシートでは見栄えが悪い。幾ら程の工事か。

じんじんの看板を置く考えはないか。

建設課長

改修の内容は、900万円程度と試算している。

経済課室長

じんじんの看板はそんなに大きなものでなければ対応できる。

古山委員

日向温泉が1月にリニューアルオープンし新しくなったが、レークサイドへの影響は。

経済課室長

1月分入館料収入は、値上げのため前年度比1%上がっているが入館者数は減となっている。ただこれが日向温泉の影響かどうかはわからない。

下田委員

町民保養サービスに食事券をプラスしたが、ホテルだけの使用で

道の駅では使えないのか。

経済課室長

道の駅のレストランはピーク時は混み30分から1時間待ちになるので難しい。

生出委員

ホテルの宿泊料を繁忙期も同じにするということだったが、どうなっているのか。ビジネス会員という登録があるが、年会費はもっているのか。ドックランを作るというがどこに作るのか。

経済課室長

各種プランはあるが宿泊料は基本的に同じ。ビジネス会員は年会費1,000円の負担をしていただいている。ドックランは桜岡運動広場の管理棟の所で、元テニスコートとして使われていたところ。生出委員

宿泊料はお盆も年末年始も同じ料金にしてお客を呼ぼうということではなかったか。ドックランは料金をとらないのか。

経済課室長

宿泊料はお盆等若干上乘せしても人は来てくれるという考えでいる。ドックランは今のところ料金を取ることは考えていない。

生出委員

通常よりも1割程度高いくらいにとどめてリピーターも増やすべきではないか。

経済課室長

従来のように倍近い宿泊料ということではない。

通常1泊2食付き8,000円、5月連休、お盆、年末年始の時期でも10,000円で特別料金を出す。

副町長

24年の5月連休では以前と同じ料金でやっている途中で客が来なくなり、通常料金に戻すと後半は人が入ってきた経過がある。お盆、お正月は料理を選択できるようにしている。

土木費

高橋(一)委員

私道の除雪助成金申込みの数は建設課長

私道で13件。

下田委員

12月は大雪であった、年末にかけて町道の排雪をしていたがカット除雪どころではない状況でやめられてしまっている。きちっと排雪すべきではないか。

建設課長

11〜12月の豪雪時に年末カウンタダウンの場所対応もあり、年末に間に合わなくなるといってカット排雪をした。極力計画の中で排雪をしていきたい。

卯城委員

吹雪の時は除雪車を出勤させることを検討すべきと思うが。

建設課長

道が塞がる猛吹雪の時は除雪車も回り切れず2次災害もある。立ち往生の際に消防、総務課も連携して出勤するということは考える必要があると認識している。

生出委員

仲町南団地の公営住宅の4戸で2,400万円の改修工事はどのようにするのか。



西団地公営住宅

建設課長

西団地をやったのと同じ外断熱と屋根の葺き替え、ユニットバスを設置、流し台の取り換え、サッシ裏側を木からプラスチックに替える工事で、1戸600万円。

高橋（一）委員

既存住宅耐震改修補助金の利用がないがどうしてか。
建設課長

23年度で5件の予算をみていたが利用がなく、24年度1件分、25年度も1件分の予算をみた。昭和57年以前の住宅に限り法に基づいた調査をしなければならず、調査にお金がかかるということ。また、地震への意識が低いことがあげられる。町内の耐震率を9割目指していく。

肥田委員

幼児センター解体後の公園計画作成に、コンセプトの段階からお母さん方の意見を取り入れながら協働のまちづくりの理念に基づいてできないか。

総務課長

1年間あるので皆さんの意見を取り入れて検討したい。

教育費

古山委員

特色ある学校づくり交付金は中学校にいつまで出すのか。
教育課長

要綱は作っていて基本的には年度だが、何年までというものはない。今出ているものと別に新たに出てきたら交付する。

肥田委員

ペルー農園は3年目だが、できた作物はどのようにしているのか。生徒募集が定員割れとのことだが、寮の4月からの入寮状況はどうなのか。

高等学校事務長

ペルー農園は2坪で、インカのみぎめ等、いも、ヤーコンは育つが販売に至るまで大きくならない。その他にはアグラタムは花壇花として売っている。

生徒は、今年受験者27名、推薦3名で30名。面接で入寮希望者の聞き取りで6、7名が希望とのこと。新1年生が6名となると全体で30名になる。

（入学時は31名）

生出委員

寮に空きがあるのなら町長も何

度も姉妹都市の射水市やさめき市へ行っているので募集をしてはどうなのか。

町長

是非行つて、剣淵で3年過ごしてもらえるように方向性を探していきたい。

古山委員

文化協会の50周年への補助金50万円の中身は。

教育課長

10月20日に記念祝賀会、基調講演、記念誌発行となっている。

高橋（毅）委員

賃借美術品で寄贈してもらえ

物と購入する物は各何点なのか。
教育課長

継続貸借6点、返却3点、購入3点、寄贈7点。

高橋（一）委員

生涯学習人材バンクの登録が1月で締め切られたが、冊子はいつできるのか。

趣味の作業所は利用者がいないから今後どうするのか。

教育課長

人材バンクの冊子は4月の早いうちに全戸配布予定。趣味の作業所、陶芸も作業所として欲しいと言っている。

卯城委員

絵本の館のホームページ更新業務で前回作ったのはいつか。今回の更新の目的は何か。

教育課長

前は18年度、今回は全面リニューアルで新刊、イベント情報、絵本大賞の更新、アップを今よりもやり易くするよう検討。屯田兵屋、資料館利用案内、収蔵原画情報等をアップする予定。

肥田委員

絵本の里創ろう会が原画美術館を造ろうと言ったことがスタートだったが、原画が眠っている。ど



寄贈された絵画

ここに一定期間展示し、入れ替えながら展示していく等できないか。
教育長

収蔵作品展で展示することを基本にして貸してもらっている。小学校からミニ美術館で貸してほしいとのことなので、貸せるものは貸すつもり。
生出委員

B & G 体育館の屋根の補修設計費だが、屋根がさびてひどい、材料がさびで薄くなっているのではないのか。取り替える必要はないのか。
建設課長

屋根は厚い鋼材を使っている、さびても耐えられるようになってくる。内側からの熱で雪が融けてすもりするので、上に屋根を設置することを考えている。
生出委員

被せたものが雪びでつぶれたりはないのか。
建設課長

雪びができるのは北側で、ある程度溜まれば落ちるといいうように改良できる。
高橋 (一) 委員

給食センターの給食でアレルギーの持っている子どもにはどんな



B & G 体育館の雪び

対応をしているのか。

教育課長

就学前調査をしている。現在1名いるが自分で持ってきている。

除去食のために栄養士1人必要で、食缶も別となるのでできない。

国民健康保険事業特別会計

下田委員

特定検診の際、保健師が受け付けをしているのでスムーズでない。受け付けを住民課の職員が応援できないか。

住民課長
スムーズな受診体制に向け連携していく。

診療所特別会計

古山委員

診療所の入院病棟を今は何に使っているのか。

健康福祉課長

感染症の患者を隔離して点滴をするとき等一部利用している。また、社協のいきいきルーム等や貸し出しベットの置き場になっているのが現状で、具体的な使用目的はない状況だ。

総括質疑

生出委員

財源不足で3億5、800万円の起債をするというが、毎年行われている事業も起債しないといけないのか。起債は特別に単年度で実施する事業に限っては。

副町長

23年度から過疎債にソフト事業が充当できるので継続事業に過疎債を充当しているのは、割り当てがありそうしている。過疎債は70

%交付税措置があるので満度に充当している。
生出委員

これらの継続事業を入れないとソフト事業の割り当てが満度にならないのか。

副町長

他にも該当する事業があるが額の大きいものを充てている。

肥田委員

民間賃貸アパート建設に補助金を出してはと質問したことがある。町づくり懇談会でニーズ調査をすると言っているがどのようにするのか。



町内の民間アパート

町づくり懇談会で道の駅にフリースポットをできないかとの声があった。可能なような答えであったができないのか。

3月11日に議場では東日本大震災で亡くなられた方々に黙とうを捧げたが、行政がサイレンを吹鳴したり、無線放送等を使い全町民で共有すべきではなかったか。

副町長

民間アパート建設のニーズ調査を水面下でしていきたい。

経済課室長

道の駅、フリースポット、WiFiソフトバンク事業で無償で設置できるキャンペーンを行っている。手を挙げている。何らかの対応はできる。

総務課長

窓口対応等があり、住民に迷惑をかけないということで、今回は全町的な黙とうは控えた。次回取り組むか検討する。

肥田委員

アパートを建てたいという要望はどのように取り上げ把握するのか。1年かけて次年度なのか年度内なのか。

フリースポットは設置すると捉えてよいか。

町長

条例制定しても該当がなかったらと思いニーズ調査とした。和寒で実施していることもあり進めていきたい。そういう方がいたら直ぐに対応したい。

経済課室長

25年度内に設置したい。

武山委員

高校寄宿舎建設の予算が大きなウエイトを占めている。今回の生徒募集も30名維持できたが、寮は満室で運営していけるのか。剣淵中学校からの入学者がない。

町長

寮は全国各地からくる人のための寄宿舎で、姉妹都市からも是非



剣淵高校の学校要覧

剣淵にと要請をしていきたい。生徒募集を学校任せでなく行政が動かなければと思う。パンフレットを持ってPRしていきたい。

武山委員

寄宿舎建設にあたり補助金の目途は立たないか。

町長

音威子府、幌加内、南富良野合わせて4町が発起人となり、25日に全道町村会で期成会を作ろうと思う。全道の町村立高校に働きかけて寄宿舎建設への補助金要請をする協議会を作ろうと町村会を通して道に働きかけていく。

大河委員

高校の寮は丁度30人で個室になつていかもしれないが教育委員会としてはどのように考えているのか。

じゃがいもプロジェクトには賛成だが、シストセンチュウは現在収束したのか。町で補助した洗浄機も使われていない。どこで発生したかもわからず対応できない。場所だけでも公表すべきでないか。

教育長

昨年10月には剣淵中学校からは生徒が来ないという話があったが、進路指導等もしての結果であ

る。来たい人を広範囲から募集することも重要かと思っている。

経済課長

JAにも入ってもらって検討し、状況を把握したい。

大河委員

種いも団地の真ん中に「じんじん」のバス停留所があるが観光客が来たらじゃがいも畑や小麦畑に入ったりすると思うが、おやみに入らないようにしなければならぬのではないか。

経済課長

観光客は確かに畑のことはわからないと思う。観光室と連携をして迷惑にならないようにしたい。



映画「じんじん」のロケで使用されたバス停

問 平成25年度所信表明と足腰の強い農村づくりについて

答 道営基盤整備事業促進と
パワーアップ継続を
働きかけたい



佐々木町長



高橋 毅議員

佐々木町政2期目の最終年、25年度の町づくりは絵本の里らしい希望もてる所信表明、予算案と聞いています。その中で特に足腰の強い農村づくりが大切だと思えます。

①道営基盤整備事業の促進とパワーアップ事業継続の見通しについて。

異常気象や集中豪雨に対応できる農地と農家負担軽減のためのパワーアップ事業の継続を強く働きかける必要があるのではないかと。

②担い手育成と支援策の重要性について。

農業従事者の高齢化や離農者が増加する中で耕作放棄地や剣淵の農業生産力を低下させないために国の補正予算とTPP参加が取りざたされているなか、町独自の支援策の必要性については。

③特産品づくりとじゃがいもプロジェクトについて。

町内若手女性、トイトイトイヤビバマルシエ活動支援の重要性とPRイベントにHBCカーナビラジオ、ヤスと山根アナを招いてみてはどうか。

④映画「じんじん」を活用し、剣

淵の農産物、特産品のPR、販路拡大につながるため関係機関の連携が重要だと思えます。剣淵が全国に知られるチャンスに、味や品質に優れた農・特産品の売り込みに町・JA・商工会が連携し、剣淵丸ごとおいしいべさ(案)などの売り込み戦略についての考えは。



暗きよ風景

佐々木町長

①道営基盤整備事業は153戸960畝の希望があり、3地区で期成会を設立し、地区採択に向け手続を進めています。パワーアップ継続についても道に対し強く要

望していきます。

②担い手支援は、支援センターが中心になり事業を進めていきます。25年度は農業・商業後継者に、モデル事業として配偶者対策を進めます。新規就農奨励金事業では、昨年3名、今年は独身1名、既婚者1件が追加される予定です。

③じゃがいもは、開拓以来主要農産物として作付けされ、町には上川北部合理化澱粉工場があり、姉妹都市提携をしたペルーはじゃがいもの原産国でもあります。プロジェクトを組織し、剣淵の特産品として推進していきたい。町・JA・商工会・生産者で実行委員会を組織し、道の駅のイベントでアイディア料理・お菓子のコンテスト、花の時期の写真コンテスト、有名な方の力も借りてPRをしていきたい。

④映画は好評で剣淵を訪れる人が増えることが予想されます。地酒研究会やトイトイトイの活動と地元農産物、特産物振興会の人たちと関係機関が連携し、おもてなしの心をもって来町された人々を迎え、剣淵の農・特産物の良さを味わってもらい販路の拡大と、道北地方全体の活性化につなげたい。

問 馬鈴薯の振興策は

答 じゃがいもの町として研究したい



高橋 一博 議員

畑作経営にとつて輪作は非常に大事です。特に根菜類における馬鈴薯はビートと同様、本町にとつて重要作物であります。しかし、近年種子馬鈴薯生産者の減少により十分な種子の確保が困難な状況にあります。不足分は管外産で対応しておりますが、地場産と比較し高価であり生産費のコストアップにつながっています。本町をじゃがいもの町にするためにも種子馬鈴薯不足に対する助成、加えて消費拡大に向けての考えを伺いたい。

佐々木町長

現在、本町はじゃがいも生産に対し平成24年度より馬鈴薯生産振興対策事業で食用、加工、澱原に対し10㍗当たり1,000円の助成をしている。食用馬鈴薯集出荷貯蔵施設運営補助金事業は、JAの施設利用に対して1kg当たり1円の助成を実施しています。また、種子馬鈴薯生産については中山間事業で50kg（1俵）120円の助成をしています。

高橋議員

種子馬鈴薯生産者の減少の要因の一つに大きな労力を要する防疫

検査を含め多大な手間がかかります。現状の中では人的支援は無理だと思つたので経済的支援が生産者の減少に有効と考える。

佐々木町長

25年度より中山間事業で10㍗当たり10,000円の助成に改正したい。また、昨年度より実施している10㍗1,000円の助成を種子馬鈴薯にも対象としたい。



農家に配送される種子じゃがいも

高橋議員

種いもの不足により、管外産購入価格と地場産との差は1袋25kg1,000円以上の価格差があり、生産費のアップにつながっています。

す。管外産に対して助成できないか。

佐々木町長

現在、品種により3割程度管外産と聞いており支援については町の財政問題もあり状況を十分把握して関係機関と内部で研究したい。

高橋議員

昨年度より実施している馬鈴薯生産振興対策事業の10㍗1,000円が現況で妥当かどうか検討する必要がありますか。

佐々木町長

じゃがいも生産地として旗揚げし、その振興にも繋げる意味から必要と考えるので研究したい。

高橋議員

緊急性を考えれば25年度より取り組む必要があるかと思うが。

佐々木町長

それも含めて研究したい。

高橋議員

馬鈴薯の消費拡大、PRにゆるキャラ（仮称イモッチー）の作戦はどうか。

佐々木町長

PRするには消費拡大が必要だと思つているので道はじめ関係団体に要望等検討したい。ゆるキャラについても検討する。

問 レークサイド桜岡の今後の経営は

答 厳しいなかでも映画の効果을期待して進める



武山啓一 議員

レークサイド桜岡も平成6年に全館オープンして早くも20年になるうとしています。町の主導による第三セクターでオープン以来、平成15年までは順調に運営されてきましたが、その後今年までの間に4回にわたって町から赤字補填がされている状況で、現状でも平成22年と23年度分1,300万円が棚上げされたままです。これに平成24年が赤字となり、これらを補填するとなれば一般会計を圧迫することになります。どのよう

に処理するか伺います。

佐々木町長 これまでの経営状況はご指摘のとおりでございます。しかし、平成24年度の決算見込みについては確定ではありませんが、いくらか黒字の見込みであり、赤字が減少するものと考えております。このことから現在の累積している赤字は今年度決算がはつきりしてから取締役会に諮った後に議会に相談したいと考えています。ただ、社長の立場としては、映画の効果などで売りが伸びる可能性もあり平成25年度も町にお願いをしないで様子を見ていきたいと考えて

いるようにです。



レークサイド桜岡温泉

武山議員

次に、レークサイド桜岡の出資についてはオープン以来約20年間経営の良い年度があっても今まで出資配当がなされていません。この事から出資金の返還などの話が出ているかどうか、もしその事態があるとするれば重大な事なので伺います。

佐々木町長

株主の皆様には配当のない状況のなかでの出資に対しては大変申

し訳なく感じています。配当がないことは非常に厳しいことと理解してもらい、自分たちもこの施設を守っているという気持ちで支援をお願いしたいと思っています。

平成25年度予算編成

について

武山議員

昨年12月の選挙により政権が交代となり、安倍内閣は次々と改革政策を打ち出し、地方交付税の削減のため地方は国家公務員の給与水準に合わせなければ交付税を削減すると発表していますが、当町の地方交付税歳入予算は昨年と同額で計上しているが大丈夫なのか伺いたい。

佐々木町長

給与相当分は9ヶ月となりその間の試算額は2,836万1,000円であり、地方交付税の実績は20億9,200万円なので、たとえ5,000万円減額でも問題がないと思っております。

問 太陽光発電施設を設置してレークサイド桜岡の経営改善の柱としては

答 新年度に再生エネルギー活用の先進地の視察を考えている



卯城 規伊 議員

レークサイド桜岡は従来から累積赤字が経営に大きな影響を与える金額に達した場合、町が支援してきた経緯がある。

現在の原油高と円高の傾向は電気料金などの一層の値上げが予想され、今後の経営に大きな負担を強いることとなる。このことから、電気料金の削減による経営支援、コストの低減につながる給湯も念頭に入れた太陽光発電施設を設置してはどうか。

佐々木町長

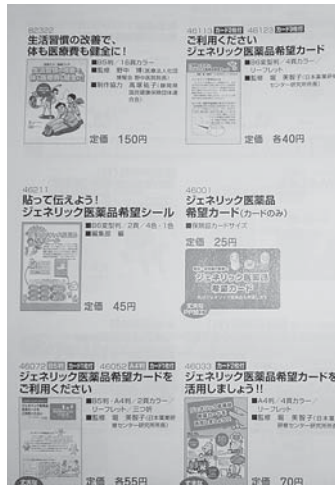
レークサイドの電気料については一部LED電球に変えているが、1,300万円程度で大きな負担となっている。小学校に設置した太陽光発電施設は11.7kwで2,700万円の事業費で、レークサイドに設置するとなれば大がかりな施設となり、事業費も膨大になる。レークサイドの経営を圧迫する最大の要因は燃料費で年間2,000万円を超えていて、新年度においては自然再生エネルギーを活用している先進地の視察を考えている。今後レークサイドの運営にどのような対策が最適か研究していきたい。

町立診療所での

ジェネリック医薬品の
取扱いを進めては

卯城議員

医療費の負担は3割で、家計の負担は重くなっている。そうした中でジェネリック医薬品への理解を町民に広げ、少しでも利用することで家計の負担を軽減することになる。取り扱いに煩雑さを伴うことになるが、前向きに検討してはどうか。



佐々木町長

厚労省では患者負担の軽減や医療保険財政の健全化に資することからジェネリック医薬品の普及促進に向け、取り組みを行っている。価格は先進医薬品の概ね7割以下、5割以下のものもあるとされている。国では30%以上とすることを目標としており、診療所での使用状

況は全535品目の医薬品のうち77品目、15%程度で、増やしてきてはいるがなかなか進まないのが現状である。有効期限が定められていることから、こまめに発注し対応しているが在庫、廃棄リスクもあり難しい面もある。

卯城議員

剣淵には薬局がない。廃棄処分などを考えると取り扱いが難しいとのことであれば、業務提携をして扱うような融通の利く仕組みを考えてはどうか。

佐々木町長

町外に取り扱いをお願いすることになると、交通費をどう負担するかといったこともあり研究したい。

卯城議員

町民の選択の幅が広がることは良いとしても、管理が大変になることに繋がる。処方箋のあり方と本人の選択とか難しい面はあるが、同じ効果であれば安い薬が良いという可能性を広げるべきと思うかどうか。

佐々木町長

事前に申し込みがあれば次回診察時まで用意できるものもあると思うので窓口で相談してもらいたい。

問 小・中・高・部活・スポーツ少年団のいじめと体罰は

答 学校で認知は4件あり全て解決済みです



半田教育長



古山久雄 議員

全国的に問題になっているいじめと体罰ですが、大津市や神奈川県でもいじめがきっかけで生徒が自殺しました。本町において学校内、部活及びスポーツ少年団の中でいじめの実態はどうか。また、大阪市桜の宮高校2年バスケットボール部の男子生徒が顧問の体罰を受けて自殺しました。数年前に体育授業でも体罰があり、繰り返されていました。本町の学校の授業中、部活動及びスポーツ少年団で教諭や指導者による体罰があるかどうか伺いたい。

半田教育長
国内でいじめにより自ら命を絶つという痛ましい事件があり、私も心を痛め深刻に受け止めています。教育委員会では平成22・23年度に未然防止と早期発見の取り組みとして実態調査をし、平成24年度ではアンケートを3回、調査の結果、小学校22人、中学校2人、高校で6人となっています。その後、全生徒に聞き取り調査を行い学校で認知した件数、小学校1件、高校3件で保護者に連絡して反省や謝罪の指導、担任や養護教員等による面接、継続的なケアを行う

ています。これらは重大な内容ではなく、12月末に再度調査の結果すべて解消されました。体罰は学校教育法で禁止されており、数年来定例の校長・教頭会等において教職員に対し体罰禁止の趣旨の徹底を図っています。第1次調査では、各学校から体罰はないと報告第2次調査を取りまとめ中で、4月までに道へ報告する運びです。スポーツ少年団は、本部会議、各種の指導者研修等を通じて防止啓発を行ってまいります。

職員等のセクシャルハラスメント、パワーハラスメントとパート職員、ネームプレートについて

古山議員

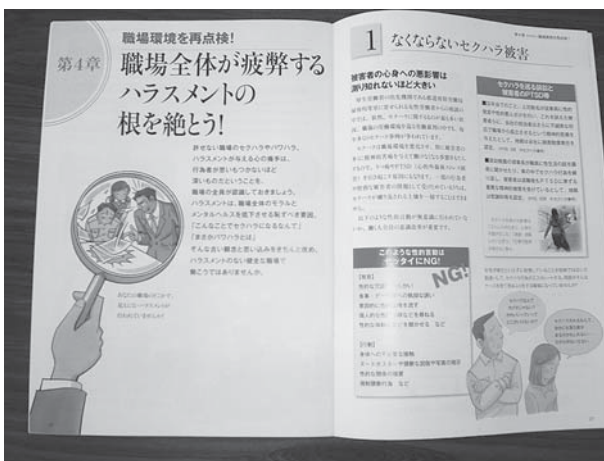
柔道女子日本代表の指導における体罰などの暴力やパワーハラがありました。道の警視が部下へパワーハラ行為をし、札幌高検では職場の飲み会で女性職員の体を触ってセクハラ行為で懲戒処分になっている。当町職員等においてこのようなことがないか伺いたい。

また、パート職員等にネームプレートを着用すべきと思うかどうか。

佐々木町長

雇用分野で男女の雇用機会均等法第11条で定めており、職場パワーハラも厚生労働省が定義づけしました。町職員において現在のところそのような相談は受けておりません。

また、ネームプレートは、全員に支給しており、今後着用するよう指導してまいります。



パワーハラスメント冊子

町民インタビュー

親しまれる広報をめざして

次の4項目についてインタビューしました。

- ① 毎回読んでいますか
- ② 興味を感じる記事は
- ③ 紙面の良い点・改善点
- ④ 今後、どうい記事のせて欲しいですか

独自性のある議会だより であってほしい

南桜町 江口敏広さん



- ① 毎回必ず読んでいます。
- ② 新年度の予算（特に道路、農業関係）
- ③ 写真の使い方が良い。
町の広報けんぶちの記事と違った独自性のある議会だよりであって欲しい。
- ④ 議員皆さんの剣淵の農業についての考え方と今期4年間を振り返っての記事。

一般質問に関心

西岡町 佐々木喜芳さん



- ① 毎回読んでいますが、忙しさもあって熟読とは言えません。
- ② 一般質問に関心をもって読んでいます。
- ③ 何回も同じ質問が載っているが、いかがなものでしょうか。
- ④ 形式にとらわれないで本質が出ていて良いのではないのでしょうか。

議員の活動が 良くわかる

仲町 広富久美子さん



- ① 読んでいます。
- ② 本会議でのやりとりと一般質問も含めて議員の活動が良くわかります。
- ③ 特徴的なもの。毎回必ずみたい紙面があれば良いと思います。
- ④ 議員個々の活動が良く分かる記事。
ホームページで広報を見たいが重たくて見づらい。

訂正とお詫び

前号で掲載しました藤本町の鈴木幸子さんはゆき子さんの誤りでした。お詫びして訂正します。



田中 紘子 (ひろこ) さん

出身：東京都調布市

趣味：散歩すること・美術鑑賞・映画を見ること

好きな野菜：トマト・根菜類

剣淵町でやりたいこと

色々な角度から吸収し、地域おこしのために役立てたい。また、農業の面でも種まきから収穫までを体験してみたい。

先輩の高村さんに教えてもらいながら、独自の視点で活動できるように、剣淵町に早く慣れ、一町民として認めていただけるように努めたい。

議会の動き

議員たちが何をやっているかあまり分からない、とよく言われます。そこで、今年1月から今まで、どんな会議を開いているか、またどんな行事に参加しているのか、その一部をご紹介します。

28日	27日	25日	24日	22日	18日	15日	13日	8日	7日	6日	30日	29日	28日	22日	19日	17日	15日	13日	8日				
地域農業再生協議会 臨時総会 (議長)	ささき隆博ふるさとの集い (議長)	議会運営委員会	テイク映画祭 (議長)	ゆうぱり国際ファンタス 総務厚生常任委員会 定期総会 (議長)	上川町村議会議長会 (議長)	上川教育センター組合議会 (議長)	議会運営委員会 (議長)	議会広報特別委員会 第六十七回 剣淵農民連盟 定期総会 (議長)	産建文教常任委員会 議員協議会	総務厚生常任委員会 議会広報特別委員会	議会広報特別委員会 役員研修会 (議長)	上川町村議会議長会 (議長)	寿会新年会 (議長)	議会広報特別委員会 議員協議会	親和老人クラブ新年交礼会	議会広報特別委員会 議長会1月定例会 (議長)	上川北部市町村議会 商工会新年交礼会	議会広報特別委員会 議長会1月定例会 (議長)	議会広報特別委員会 議長会1月定例会 (議長)	成人式 消防出初式			
22日	19日	18日	17日	16日	11日	8日	5日	4月3日	30日	29日	26日	25日	23日	21日	17日	15日	14日	10日	8日	5日	4日	1日	
ひらなみ大学入学式 議会広報特別委員会 (議長)	開村祭協賛会役員会 (議長)	招魂祭奉賛会理事会	産建文教常任委員会	豊穰祈願祭	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	剣淵高等学校入学式	剣淵保育所入所式 (議長)	美深IC開通記念式 (議長)	議会広報特別委員会	士別地方消防事務組合議会	委員会 じんじんを成功させる実行 (議長)	地域農業再生協議会 通常総会 (議長)	ひらなみ大学卒業式 (議長)	剣淵小学校卒業式	T P P 交渉参加断固阻止 士別・剣淵・和寒 緊急総決起大会	剣淵中学校卒業式	産建文教常任委員会	有害鳥獣焼却施設落成式	産建文教常任委員会	議会運営委員会 (議長)	剣淵高等学校卒業式 第1回 町議会定例会 (15日まで)

シリーズ 活躍するけんぶちっこ



剣淵クロスカントリースキー少年団は、本年度中学生5名・小学生7名で活動して来ました。

中学生は冬のシーズンに向けた夏のトレーニングとして、走りこみとローラースキーを開始し、12月中旬の全道大会予選レースから3月末の音威子府大会まで10大会を超えるレースに参加しました。他地区の中学校では部活としてクロスカントリースキー部があり、夏・冬一貫して活動していますが、剣淵では部としての扱いがなく、他の部活とかけもちの選手が多く、思つようにトレーニングができません。そんな状況でも3年生(3

名)は自分で時間を見つけてトレーニングをして1月に開催された全道中学スキー大会では見事上位入賞を果たし、北海道代表として全国大会への出場権を獲得しました。2月に富山県で開催された全国中学スキー大会では北海道代表として優秀な成績を納め、リレーの北海道選抜メンバー(4名)に選ばれた選手もいます。3月には新潟県で開催されたジュニアオリンピックカップ(全日本中学選抜スキー大会)において、北海道代表で出場し7位入賞を果たしました。3名については高校でも競技を続けますので、将来のオリンピック選手の期待がかかります。

そんな輝かしい中学生の背中を追って中学1年生と小学生は日々練習に励み各大会入賞を果たしており、将来の全国選手を目指しています。練習は週6日で平日は夜・土日は日中の練習で、基本的には各選手の父母で対応しています。楽しく体を動かしながら練習をしていますので、興味のある方はごしごしお問い合わせ下さい。

クロスカントリー少年団育成委員会会長

工藤 和弥氏

議長 4議員 が全国町村議長会表彰を受ける

去る、3月4日開催の第1回町議会定例会において長年の地方行政活動に対する功績で、次の方々为全国町村議長会から表彰を受けました。

議長在任7年以上	大河 邦 晃	議長
議員在任27年以上	大西 義 光	議員
議員在任15年以上	古山 久 雄	議員
	高橋 一 博	議員



大河 邦 晃 議長



高橋 一 博 議員



武山 啓 一 議員



古山 久 雄 議員



大西 義 光 議員